

沖縄戦について

読谷小学校 六年三組 荒川 美海

沖縄戦とは、七十五年前に始まった戦争です。

アメリカ軍・日本軍が戦いました。

私が戦争について分かった事は、戦争でどれだけの方が亡くなったかを知りました。

この沖縄戦では、米国側は一万二千五百二十人そして日本側はその十五倍の八万八千百三十六人が亡くなりました。私は、あまりに

多くてビビりました。

そして私が一つ疑問に思った事はなぜ戦争に一般人が巻き込まれて殺されてしまったのか疑問に思いました。その中で、家族全員が死んでしまった家もたくさんあります。そして、子どもだった人の中には両親が亡くなったり自分の生年月日も、名前さえわからない人もいました。その事に私は、たくさん人の尊い命が失われたんだあと実感しました。

私が、戦争について学習して考えさせられ

た事は、なぜ戦争という戦いが起きてしまっ
たんだろうと思いました。

そして私が戦争について学んだ事は、これ
からも絶対に二度と戦争という戦いが世界で
起きてほしく無いと思いました。

又、もう一つ私が学んだことは戦争中の食
事についてです。

今は、おいしい食べ物がたくさん食べれる
けど戦争中の食べ物について気になりました。
今、みんながおいしい食べ物を食べられる

ことはとてもすごい事だと知りました。

食料にも感謝したいです。

そして、私が何より感動したことは、一人
一っしか持てない命はとても大切だと思いま
した。

これからも、一っ一っの命を大切にしたい
です。